令和７年度大阪大学未来基金「学部学生による自主研究奨励事業」募集要項
【外国語学部】

１．事業概要

■事業の目的

学部学生の独創的かつ意欲的な自主研究を奨励することを目的とします。

■研究活動実施期間

令和７年７月１日（火）～１２月１５日（月）

※予算執行可能期間も令和７年７月１日（火）～１２月１５日（月）とする。

■自主研究奨励費・・・最大３５万円　※個人・グループ問わず１事業につき最大３５万円

２．外国語学部 募集方針

学生がグローバルな視点で世界の言語・文化・歴史・政治・経済等に関して興味あるテーマを見つけ、そのテーマに沿って主体的な学習方法を習得しつつ、自主的な研究活動を進めていくことを奨励します。

３．申請方法

■応募資格

・学部１年～３年の個人またはグループ

※ただし同一人物が個人・グループで重複して申請することはできません。

※学部４年次以上、大学院生は代表、共同研究者になることはできません。

・アドバイザー教員は外国語学部の常勤の教員（大学院人文学研究科外国学専攻、日本学専攻（応用コース）の専任教員、およびそれ以外の外国語学部兼任教員）に限ります。

※「それ以外の外国語学部兼任教員」

大学院人文学研究科「言語文化学専攻」に所属する一部教員も外国語学部兼任教員に該当する場合があります。「言語文化学専攻」所属の外国語学部兼任教員をアドバイザー教員とする場合、採択された場合の経費手続きが異なりますので、必ず申請前に「９．問い合わせ先」に連絡してください。

・本研究活動の成果をもって、関連する分野の研究・論文コンテストに出場することや、学会誌（大阪大学言語社会学会誌 EXORIENTE 等）に投稿することを強く奨励します。

・研究成果発表会（外国語学部）及び、最優秀研究に選抜された場合、令和８年度いちょう祭開催日に実施する予定の「全学選抜自主研究成果発表会」での発表が可能であることを条件とします。

■募集期間

令和７年４月１日（火）～５月１６日（金）

■募集テーマ

・世界の言語・文化・歴史・政治・経済等に関連する分野で、独創的で新規性のある研究テーマを募集します。

・ただし、当該研究が「卒業にかかる単位を修得するための研究」（卒業研究等）でないこと

■提出書類（電子データ）
・様式２　令和７年度「学部学生による自主研究奨励事業」申請書・研究計画書
・研究費の使用明細の「使用用途」の根拠となる書類
※金額の根拠となる書類（見積もり等）が必要です。この書類は選考に反映されます。
■書類提出期限　・・　令和７年５月１６日（金）１５時　厳守
■提出先　・・・・・　jinbun-minoh-kyomu@office.osaka-u.ac.jp

４．選考結果の発表

令和７年６月中旬（予定）
※選考結果の通知は申請者およびアドバイザー教員あてにメールにて行います。
※採択された研究は、大学 HP に公表（研究テーマ、研究代表者及び共同研究者所属・氏名、アドバイザー教員所属・氏名）します。

５．経費の管理・執行方法について

様式３「経費使用の手引き」を参照してください。

６．研究成果の報告等

■研究成果報告書・実績報告書の提出
提出期限　・・　令和７年１２月１９日（金）１７時　厳守
提出先　・・・　箕面事務部教務係（箕面キャンパス）
提出報告書・・　様式６「学部学生による自主研究奨励事業研究成果報告書」
様式７「学部学生による自主研究奨励事業実績報告書（収支決算報告書、支出内訳書）」
※詳細は様式４「研究成果報告書・実績報告書の提出について」を参照してください。
■研究成果発表会の実施
日程　・・・　令和７年１２月２２日（月）～令和８年２月上旬頃
場所　・・・　後日通知
※最優秀研究に選抜された研究グループについては、令和８年度いちょう祭開催日（予定）に実施する「全学選抜自主研究成果発表会」に出場していただきます。全学選抜自主研究成果発表会の詳細は後日お知らせします。

７．個人情報の取扱い

■申請書に記載された個人情報にかかる事項については、大阪大学未来基金「学部学生による自主研究奨励事業」にかかる業務において使用します。
■大阪大学未来基金「学部学生による自主研究奨励事業」に採択された際には、大阪大学未来基金「学部学生による自主研究奨励事業」及び本学の広報活動等を目的として、研究テーマ、所属学部・学科、学年、氏名及び活動報告等を公表することがありますので、予めご了承ください。

８．留意事項

■申請にあたっては、研究上の指導及び奨励費の執行をしてもらうアドバイザー教員の設定が

必要となります。指導を受けたい教員に様式１０「先生方への協力のお願い」を手渡し、また、自身の研究内容を説明し、アドバイザー教員を引き受けてもらえるよう依頼してください。

■申請段階では様式２の申請書・研究計画書の「研究倫理教育受講の有無」は「無」でも応募することができます。ただし採択後は研究倫理教育受講が必要となります。

■本事業により海外渡航をする場合は、「留学生危機管理サービス（OSSMA）」への加入及び海外渡航届システムの利用を義務付けます。※詳細は様式９「海外渡航に際しての留学生危機管理サービス(OSSMA)への加入及び海外渡航届システムの利用について」を参照してください。

■選考にあたって、外国語学部学生支援委員会が申請者にヒアリングを実施します。ヒアリングは書類提出後、選考結果を発表するまでに行われます。日程は後日お知らせします。なお、ヒアリングに出席しない場合、選考されないことがありますのでご了承ください。

９．問い合わせ先

担当係：　人文学研究科・外国語学部箕面事務部教務係（箕面キャンパス）
連絡先：　Tel…072-730-5050　Email…jinbun-minoh-kyomu@office.osaka-u.ac.jp